

# 正誤情報

このたびは森北出版株式会社発行の書籍をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。下記の書籍につきまして誤りのある箇所がございましたので、お詫びし訂正させていただきます。

2019年4月26日 森北出版株式会社 生産マネジメント部

## タイトル

# 逆数学

## 正誤対象

お手持ちの書籍の刷数をお調べのうえ、下の表をご覧ください。正誤表内の一番左に「対応刷数」という列がございます。該当する刷数の訂正情報をご参照下さい。

なお、刷数につきましては下記「刷数の調べ方」をご参照ください。

お持ちの本の刷数	
1	対応刷数 1 より 2 までをご参照ください
2	対応刷数 2 をご参照ください
それ以降	現在把握している訂正情報はございません

## 刷数の調べ方

本の一番後ろのページ(広告等除く)に下図のようなページがございます。ご参照いただき、お持ちの本の刷数をお調べください。



日付の最も新しい行に記載された数字がお持ちの本の刷数となります

対応刷数	頁	行数, 図・表・式番号	誤	正
2	32	下から 8行目	…有理数の集合 $L$ …	…有理数の <u>空でない</u> 集合 $L$ …
1	48	下から 6行目	… $(\neg\varphi_1), \forall x\varphi_1, \dots$	… $(\neg\varphi_1), (\varphi_1 \Rightarrow \varphi_2), \forall x\varphi_1, \dots$
1	124	†2 訳注	…数をもたないモデルも存在しうるが、ここでは自然数部分が標準的なモデルだけを <u>考えている</u> 。巻末…	…数以外の対象（超準元）も含むモデルが存在する。 <u>ただし、以下では超準元を含まないモデルのみが扱われている</u> 。巻末…
1	126	下から 9行目	$(\varphi(0) \wedge (\varphi(n) \Rightarrow \varphi(n+1))) \Rightarrow \dots$	$[\varphi(0) \wedge \forall n(\varphi(n) \Rightarrow \varphi(n+1))] \Rightarrow \dots$
1	147	†1 訳注	…具体的には、 <u>ある桁以降9が無限に続く表現, 0が無限に続く表現, 有限の桁で打ち切る表現のいずれを用いるかを決めておく必要がある</u> 。	…具体的には、 <u>末尾に9が無限に続く表現か, 0が無限に続く表現のどちらか一方に決めておかないと, 実数 <math>x</math> が一意に定まらない</u> 。しかし、各桁が1か2の実数全体の列に対して、 <u>実数 <math>x</math> を定義するならこれで問題ない</u> 。
1	150	†2 訳注 4行目	…有理区間対 $\langle (c, d), [a, b] \rangle$ の集合に…	…有理区間対 $\langle (c, d), [a, b] \rangle$ <u>もしくは4つ組 <math>\langle c, d, a, b \rangle</math></u> の集合に…
1	201	下から 4行目	…並びを $\exists x_1 \exists x_2 \dots$	…並び $\exists x_1 \exists x_2 \dots$
1	203	3行目	… $\langle (c, d), (a, b) \rangle \dots$	… $\langle c, d, a, b \rangle \dots$
1	203	13行目	$\forall n \exists \langle (c, d), (a, b) \rangle \in \dots$	… $\forall n \exists \langle c, d, a, b \rangle \in \dots$